

# ENDURANCE RACING グリップヒーターHG SLIM 取り付けについて E08Z51K96S1 適合車種：PCX（JF81）、PCX150（KF30）

このたびは、本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用前に、本書およびグリップヒーター本体の取扱説明書を必ずお読みいただき、  
いつも手元に置いて、正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

**警告** ※パッケージ、取扱説明書の注意事項や内容を無視してご使用し、重大な  
事故や損害が発生した場合でも弊社は賠償等の責は一切負いかねます。

### ●構成部品●

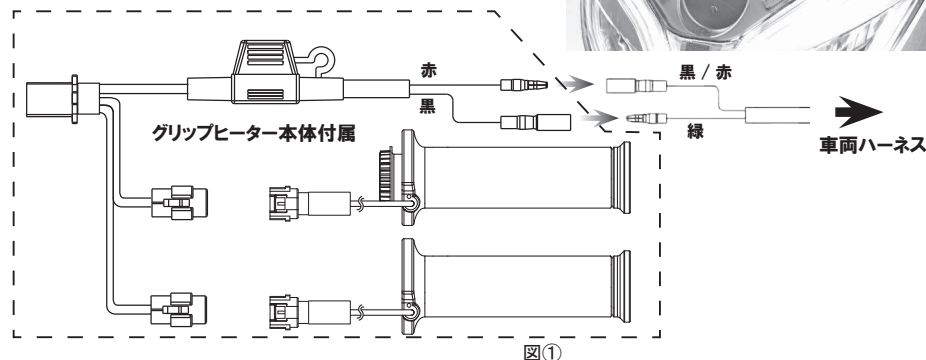
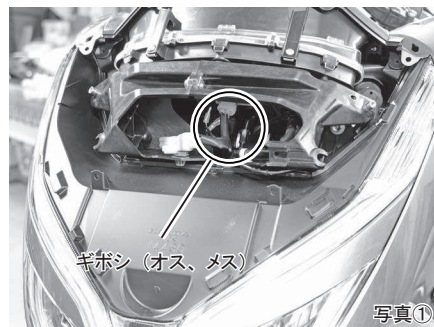
- ・スペーサー（5.0mm）・・・2個
- ・スロットルアダプターC・・・1個
- ・取扱説明書・・・1部

### ●接続する前に

グリップヒーターを接続する前に車両のサービスマニュアルを参考にしてフロントメーターパネルを取り外しておきます。（写真①）  
写真①を参考にしてグリップヒーター用ギボシの位置を確認しておきます。

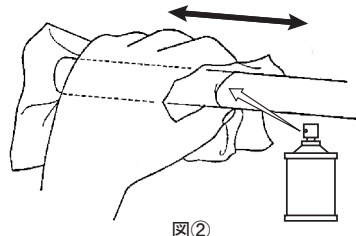
### ①配線の接続について（図①）

グリップヒーター側ハーネスのギボシと車両のギボシをそれぞれ接続し、左右グリップ、スイッチも仮接続してグリップヒーターの動作確認をしておきます。問題無く動作すれば、グリップとスイッチはいったん外します。



### ②左グリップの取り付け（参考例）

純正グリップを取り外します。純正グリップが付いていた部分に付着しているボンドをパーツクリーナーなどできれいに取除きます。グリップヒーターの配線位置を間違えないようにグリップヒーターを差し込みます。  
このとき、グリップが手で触って暖かいくらいまで仮組みで暖めておくとし込みやすくなります。



図②

### ③右グリップの取り付け

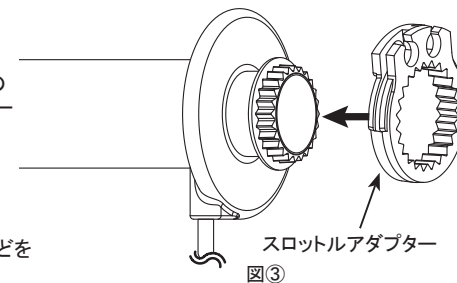
純正グリップ（スロットルパイプ）を取り外します。同梱のスロットルパイプアダプター“C”を一体型グリップヒーターに取り付けします。（図②）

このとき、アダプターはスロットルワイヤー取り付け用の切り欠きがある側を外側にして取り付けします。（写真②）

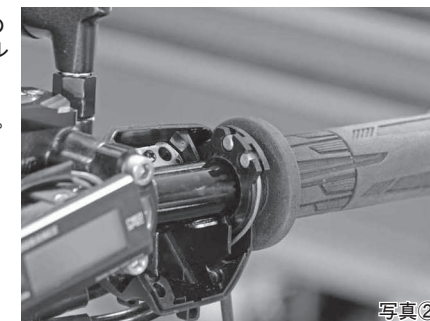
いったん仮組みをして、スロットル操作、ブレーキ操作などを行い、各部が干渉しないかどうか確認します。  
アダプターの位置を動かして、適切な位置で固定します。

また、本商品を取り付けすることで純正に対して、約13%のハイスロになります。取り付け後は必ず、スロットルケーブルの遊び調整を行ってください。

※グリップヒーターに付属の樹脂スペーサーは使用しません。



図③



写真②

### ●注意●

グリップヒーターを取り付ける際に、グリップヒーターのエンドをハンマーで叩いたり、グリップを強くねじったりしないでください。無理にグリップを押し込むと内部の熱線が断線してしまう恐れがありますので、絶対にしないでください。また、仮組みでグリップを暖める際に1分以上は暖めないでください。内部が変形してしまい、熱線が出てきてしまう恐れがあります。

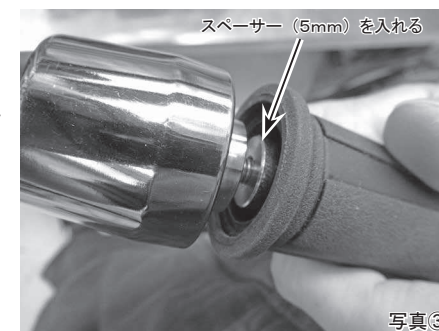
※右側グリップはスロットルを全開、全閉にしたときに、グリップから出ているケーブルに負荷がかからないように取り付けてください。

※必ず走行前にスロットルが正常に作動するかどうか手を離れた状態でスロットルが確実に全開まで戻ることを確認、点検を行ってください。

### ④バーエンドの取り付け

左右共にグリップヒーターの取り付けが終わったら、バーエンドの取り付けをします。純正グリップ長に対して、本商品のグリップは約5mm長いのでバーエンドを固定する際に付属のスペーサー（5mm）を左右とも1個ずつ入れてからバーエンドを固定します。（写真③）

※このとき、スロットル操作に問題が無いか確認して、スロットル全開状態から、手を離して確実に全閉に戻ることを確認してください。



写真③

### ⑤スイッチ部の取り付け

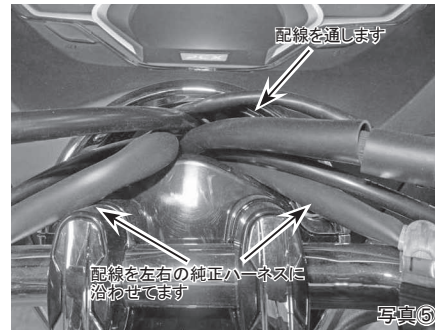
ハンドルパイプの空いているところにクランプします。  
このとき、ウインカーなどの操作の邪魔にならない位置にクランプしてください。



### ⑥配線のまとめ

それぞれの取り付けが終わったら、フロントハンドルカバーの間から左右グリップ、スイッチの配線を通してハーネスのカブラーに接続します。配線の長さが余っている部分はタイラップなどでまとめて固定します。

→ハンドルを左右に動かして、ハーネスに力がかかっていないか、ハンドル操作の邪魔になっていないか確認します。



### ⑦取り付け完了

取り外したカウルなども元に戻す前に、イグニッションキーをONにして再度、グリップヒーターの動作確認をします。  
問題なく温まったら、カウルを元に戻して取り付け完了です。

・グリップヒーター（スイッチ）の使い方はグリップヒーターの取扱説明書を参照してください。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※弊社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

※弊社商品以外の保証は一切お受けできませんのであらかじめご了承ください。

※本書やWEB上でのイラスト、写真等の記載内容が本商品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625  
endurance-parts.com

2020.03.30